

元海兵隊員による女性死体遺棄事件に抗議し、政府に実効ある再発防止を求める意見書

沖縄で、米軍属の元海兵隊員が女性暴行・殺害、死体遺棄の容疑で逮捕される凶悪事件が起きた。

将来への大きな夢を抱き、社会の一員として地道に努力している若者の尊い命を奪う、実に痛ましいものであり、絶対に許されるものではない。

3月にも那覇市内で米兵による女性暴行事件が起こっている。米軍基地がおかれた沖縄では、戦後、米軍関係者による凶悪犯罪が繰り返されてきた。

米軍人・軍属による事件、事故が発生するたびに、日米両政府は「綱紀粛正、再発防止の徹底」を県民に約束してきたが、約束は守られず、現状は全く変わっていない。

沖縄県民に、米軍基地の撤去、日米地位協定の見直しを求める声があがるのは当然である。

世田谷区議会は、今回の米軍属の元海兵隊員による女性暴行・殺害、死体遺棄事件に対し、強く抗議するとともに、政府に対して実効ある再発防止策を求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成28年6月22日

世田谷区議会議長 上島 よしもり

内閣総理大臣 あて